

平成25年度 第1回公立大学法人鳥取環境大学教育研究審議会 議事要旨

- 日 時 平成25年4月24日(水) 14:00～15:15
- 場 所 鳥取環境大学 大会議室(本部棟3階)
- 出席者 古澤巖学長、高橋一副学長、三野徹学生部長、岡田昭明環境学部長、
富岡庄一経営学部長、秦野諭示環境情報学部長、東樋口護人間形成
教育センター長、田中勝サステイナビリティ研究所長、千葉雄二地
域イノベーション研究センター長、上山弘子委員、田中仁成委員、
常田禮孝委員、木下法広委員、横濱純一委員
[14名/14名]

【議事】

1 前回議事要旨の確認

原案のとおり了承。

2 報告事項

(1) 近況報告

事務局から資料に基づき入試状況、在籍者の状況、平成24年度就職活動の状況等大学の近況について報告があった。

委員による主な意見等は次のとおり。(○:質問・意見、→:回答 以下同様)

○入試実施状況について、合格者に対する入学者を見ると男子に比べて女子の入学辞退者が多い。この背景をどう分析しているか。

→原因はわからないが、国公立の併願がない人は私学に流れた印象がある。偶然なのかどうかはわからない。

○入学辞退した受験生の学力レベルはどのくらいか。

→細かく分析していないが、環境学部は上位の女子学生が多く辞退した。国公立併願がない学生が。有名な環境系のある私大に行ったのではと推測される。

経営学部は、前期B日程の3教科型入試であり私学併願と思われる人がかなり辞退した傾向が見られる。成績上位層下位層も一緒。

○優秀な学生が取れるように私学に対する戦略が必要と思われるので検討をお願いしたい。

3 審議事項

(1) 鳥取環境大学大学院履修規則の改正について

事務局から資料に基づき説明があり、審議の結果原案のとおり承認された。

4 その他

次回の教育研究審議会の日程について、6月26日(水)に開催予定が了承された。